

令和6年能登半島地震による被害等の状況について（危機管理監室）

【第84報 令和6年2月8日14時00分現在】

連絡先：危機対策課
(076-225-1482)

1 被害の状況（人的・建物被害）

市町名	人的被害(人)					住家被害(棟)					非住家被害(棟)		
	死者 <small>うち災害関連死※</small>	行方 不明者	負傷者		小計	全壊	半壊	一部 破損	床上 浸水	床下 浸水	小計	公共 建物	その他
			重傷	軽傷									
金沢市				9	9	4 2 4 7				4 2 4 7		1	
七尾市	5			3	8	1 2 7 9 5				1 2 7 9 5	8 2	5 2	
小松市				1	1	1	4 4	1 7 0 6			1 7 5 1		
輪島市	1 0 3	3	確認中	2 1 3	3 0 3	6 1 9	1 9 9 7	1 3 1 3	2 6 5 6		5 9 6 6		1 4 9 0
珠洲市	1 0 2	6		4 7	2 0 2	3 5 1	3 4 6 4	2 0 9 0	2 7 2 6		8 2 8 0		
加賀市							7	2 4	1 2 8 5		1 3 1 6	4 4	2 2
羽咋市	1			7	8		2 2 2 8				2 2 2 8	6 1	9
かほく市							1 2 2 3				1 2 2 3		1 5 7
白山市				2	2			2 2 8			2 2 8		
能美市						1	9	8 7 6			8 8 6	9	
野々市市				1	1			2 8			2 8		
川北町								1 2			1 2		
津幡町				1	1		1 4 4 2				1 4 4 2		
内灘町				2	2		1 4 6 3				1 4 6 3		
志賀町	2			7	9 0	9 9	5 3 2 4			6	5	5 3 3 5	2 1
宝達志水町							9 3 5					9 3 5	1
中能登町				1	1	2	2 5 0 6					2 5 0 6	
穴水町	2 0			3 2	2 2 5	2 7 7	3 2 2 5					3 2 2 5	
能登町	8	6		1 0	2 5	4 3	5 0 0 0					5 0 0 0	3 9 4 7
計	2 4 1	1 5		3 1 2	8 7 0	1 4 2 3	5 8 8 5 5			6	5	5 8 8 6 6	1 9 9 2 7 0 0

※ 災害関連死：震災による死者数以外で、震災後に災害による負傷の悪化または身体的負担による疾病のため死亡したと思われる死者数（市町が判断したものを計上）
 ※ 安否不明者：（2月8日14時時点）11人（輪島市9、珠洲市2）

2 孤立集落・要支援集落等 ※人数は市町からの報告値

輪島市の孤立集落

大屋(5人) 1地区 5人

※孤立集落は実質的に解消。その他、被災地域全域に要支援集落等が存在。引き続き支援。

※孤立集落

中山間地域、沿岸地域、島嶼部などの地区及び集落において、以下の要因等により、道路交通及び海上交通による外部からのアクセス（四輪自動車で行き来可能かどうかを目安）が途絶し、人の移動・物資の流通が困難もしくは不可能となる状態となっている集落。

- 地震、風水害に伴う土砂災害等による道路構造物の損傷、道路への土砂堆積
- 地震動に伴う液状化による道路構造物の損傷
- 津波による浸水、道路構造物の損傷、流出物の堆積
- 地震または津波による船舶の停泊施設の被災

※**要支援集落**：孤立は解消されたが、引き続き支援が必要な地域

令和6年能登半島地震による被害等の状況について（危機管理監室）



連絡先：危機対策課
(076-225-1482)

3 地震の概要（最大震度7の地震）

- (1) 発生時刻 令和6年1月1日16時10分頃
- (2) 震源地 石川県能登地方（震源の深さ ごく浅い）
- (3) 地震の規模 マグニチュード7.6（最大）
- (4) 県内の震度

【震度】

- ・震度7 : 志賀町、輪島市
- ・震度6強 : 七尾市、珠洲市、穴水町、能登町
- ・震度6弱 : 中能登町
- ・震度5強 : 金沢市、小松市、加賀市、羽咋市、かほく市、能美市、宝達志水町
- ・震度5弱 : 白山市、津幡町、内灘町
- ・震度4 : 野々市市、川北町

【津波】

- ・1日 16時12分 津波警報 発表（石川県加賀、石川県能登）
- ・1日 16時22分 大津波警報に切り替え（石川県能登）
- ・1日 20時30分 津波警報に切り替え（石川県能登）
- ・2日 1時15分 津波注意報に切り替え（石川県加賀、石川県能登）
- ・2日 10時00分 津波注意報解除（石川県加賀、石川県能登）

※1日16時06分頃に能登地方を震源としたマグニチュード5.7、最大震度5強の地震が発生



連絡先：危機対策課
(076-225-1482)

4 災害対策本部の設置

石川県	：	1日	16時06分	設置
金沢市	：	1日	16時10分	設置
七尾市	：	1日	16時30分	設置
小松市	：	1日	16時10分	設置
輪島市	：	1日	16時10分	設置
珠洲市	：	1日	16時10分	設置
加賀市	：	1日	16時55分	設置
羽咋市	：	1日	16時30分	設置
かほく市	：	1日	16時10分	設置
白山市	：	1日	16時10分	設置
能美市	：	1日	16時30分	設置
野々市市	：	1日	16時30分	設置
川北町	：	1日	16時30分	設置
津幡町	：	1日	16時50分	設置
内灘町	：	1日	16時20分	設置
志賀町	：	1日	16時50分	設置
宝達志水町	：	1日	16時10分	設置
中能登町	：	1日	16時20分	設置
穴水町	：	1日	17時45分	設置
能登町	：	1日	16時30分	設置

令和6年能登半島地震による被害等の状況について（危機管理監室）



連絡先：危機対策課
(076-225-1482)

2 避難所の開設状況 (1) 市町1次避難所

市町名	開設数(箇所)	避難者数(人)	備考
金沢市	3	13	他に広域避難所 7カ所・406人 ※
七尾市	35	1,003	
小松市	0	0	他に広域避難所 1カ所・4人 ※
輪島市	78	2,352	
珠洲市	45	1,375	
加賀市	0	0	1月9日 17時30分閉鎖 ※
羽咋市	1	31	他に広域避難所 3カ所・29人 ※（1次避難所に広域避難者1人）
かほく市	1	20	
白山市	0	0	他に広域避難所 3カ所・319人 ※
能美市	0	0	他に広域避難所 1カ所・33人 ※
野々市市	0	0	他に広域避難所 2カ所・87人 ※
川北町	0	0	1日1日 21時10分閉鎖
津幡町	1	13	（1次避難所に広域避難者10人）
内灘町	2	67	
志賀町	25	664	
宝達志水町	0	0	2月6日 14時40分閉鎖
中能登町	1	28	
穴水町	28	864	
能登町	45	824	
計	265	7,254	他に広域避難所 17カ所・878人 ※（1次避難所に広域避難者11人）

(2) 県避難所 ※旅館・ホテル等を除く

施設名	開設数(箇所)	避難者数(人)	備考
1. 5次避難所（スポセン、産業展示館） ※小松市総合体育館は2/8から閉鎖	2	240	累計 1,365人
2次避難所（旅館・ホテル等）	237	5,135	累計 6,829人

2次避難の状況

	【手 法】	【受入先】	【1.5次避難所（スポセン・産展） 受入状況】	【2次避難所受入状況】
緊急性「最大」 （孤立集落等）	リストを自衛隊に提供し、自衛隊が輸 送支援（ヘリ等）	西部緑地公園または小松基 地を經由し、いしかわ総合ス ポーツセンターで健康状態等 を確認した上で、適切な2次 避難所（ホテル・旅館）に 移送	※数字は14時時点 2/8時点 240人 （累計1,365人）	【受入可能数】 1,105施設 31,049人/日 【受入数】 237施設 5,135人 （累計6,829人）
要配慮者と その同伴者	1.5次避難所（いしかわ総合スポーツセンター・産業展示館2号館） にバス等で移動し、避難者の状況に応じ、適切な2次避難所（ホテ ル・旅館）を調整・移送		<ul style="list-style-type: none"> ・スポセン 165人 （累計1,034人） ・産 展 75人 （累計289人） ・小 松 -人 （累計 42人） 	
その他	①被災市町において、避難所の状況等も勘 案しながら、移動希望者をリストアップ ②被災市町と県との間で移動希望者の移 動日や移動先、移動手段等を調整し、移送	金沢市以南・県外の二次 避難所（ホテル・旅館） に移送		

※1.5次避難所の小松総合体育館は、被災地からの移送の進捗を踏まえ、
2月8日（木）から閉鎖

避難所以外で避難生活を送る方の情報登録窓口の運営状況について



避難所を離れ、自宅や車中泊、県内外の親戚宅等に避難された方などを対象に、今後の支援のため、**連絡先等を登録する窓口を開設中**（WEB又は電話）

1月19日（金）15時～受付開始（1月22日（月）対象者拡大（自宅含む））

避難所以外で避難生活を送る被災者

WEB

電話

県
LINE
（石川県公式アカウント）

QRコード読み込み
→必要項目を入力

〔福井県の避難者受付システムを活用〕

県
情報登録窓口

0120-247-001
朝9:00～夕方6:00
（土日祝含む）

<登録情報>

避難先、氏名、生年月日、性別、住所、電話番号、メールアドレス等

<利用目的>

罹災証明書のご案内など、今後の行政からの支援のために活用（県から住所地市町へ提供）

※避難先が変わった場合などは、登録情報の変更をお願いします

※メールアドレスが未登録の方は、登録をお願いします

広報強化中

<実績> 10,277人 ※ 2月7日時点（速報値）

<避難先別内訳>

県内外の親戚宅等：6,026人、車中泊：123人、自宅：3,980人、避難所：148人

6 その他

(1) 災害救助法の適用

震度5弱以上の17市町に災害救助法の適用決定（1月1日 21:00適用決定）

(2) 被災者生活再建支援法の適用

県内全ての市町に適用決定（1月6日 16:00適用決定）

(3) 緊急消防援助隊、県内外消防本部

1月 1日 17時00分	消防庁へ緊急消防援助隊の出動要請 → 18都府県から546隊・2,035人が出動
1月 1日 18時10分	県内消防本部による応援出動 → 5消防本部から27隊94人が出動
1月 2日 9時00分	県外の消防防災ヘリ9機が輪島市河井町にて空中消火活動
2月 8日 14時00分	現在の出動状況 緊急消防援助隊 8都府県から <u>80</u> 隊・ <u>280</u> 人 県内外消防本部 12消防本部から <u>19</u> 隊・ <u>65</u> 人

(4) 自衛隊災害派遣

1月 1日 16時45分 派遣要請 七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町
→ 各地で情報収集や救助活動を実施中

（5）その他

- 石川県石油販売協同組合との協定に基づき、緊急車両等への石油類の優先供給を実施
- 石川県災害救助犬協会との協定に基づき、珠洲市に対し、災害救助犬の派遣を要請
- 内閣府が手配したパン、トイレットペーパー、子ども用ミルクをトラック協会の協力により、珠洲市、穴水町、能登町及び輪島市門前へ配送、各市町は、避難所に配布
- 内閣府が手配したパン、アルファ米、飲料水、簡易トイレを陸上自衛隊のヘリ、海上自衛隊の艦艇により、珠洲市（野々江総合公園、狼煙地区、高屋地区、大谷小中学校、日置ハウス）に配送
- 三重県及び関西広域連合が手配した食料、飲料水、ブルーシート等を奥能登2市2町以外の9市町へ配送、現在、各市町は、避難所に配布



連絡先：危機対策課
(076-225-1482)

(5) その他

・総務省の応急対策職員派遣制度に基づく応援職員の派遣状況（2月8日(木)14時現在）

- ① 災害マネジメントを支援する「総括支援チーム」
七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町及び能登町において、
名古屋市、三重県、浜松市、愛知県、静岡県及び滋賀県の計25名が活動中。
- ② 避難所の運営等を1対1で丸ごと支援(カウンターパート方式による支援)するチーム(対口支援チーム)
→14市町に52都道府県市の派遣を決定。昨日までに1,160名(輪島市341名、珠洲市208名、
穴水町82名、能登町92名、七尾市144名、羽咋市20名、志賀町196名、宝達志水町10名、
中能登町15名、かほく市7名、津幡町9名、内灘町12名、金沢市18名、加賀市6名)が現地入り。
順次、現地入りし活動。

- ・輪島市 : 三重県、東京都、大阪府、徳島県、川崎市、大阪市、堺市、北海道、長野県、静岡市、岐阜県、
愛媛県、広島県、山口県、高知県、北九州市、福岡市、熊本県
- ・珠洲市 : 浜松市、福井県、千葉県、山梨県、兵庫県、千葉市、神戸市、熊本市
- ・穴水町 : 静岡県、栃木県、奈良県、福岡県
- ・能登町 : 滋賀県、茨城県、和歌山県、宮城県、岩手県
- ・七尾市 : 名古屋市、埼玉県、京都府、さいたま市、京都市
- ・志賀町 : 愛知県、神奈川県、鳥取県、横浜市、岡山市、佐賀県
- ・羽咋市 : 長野県
- ・宝達志水町 : 札幌市
- ・中能登町 : 岐阜県
- ・かほく市 : 群馬県
- ・津幡町 : 相模原市
- ・内灘町 : 仙台市、香川県
- ・金沢市 : 仙台市、島根県
- ・加賀市 : 静岡市



連絡先：危機対策課
(076-225-1482)

（5）その他

・ 県職員の被災地への派遣状況など（2月8日（木）現在）

①市町への派遣職員 65人

・ 災害マネジメント支援（次長級事務職）

輪島市1人、珠洲市1人、能登町1人

・ リエゾンなど事務的支援（事務職など）

七尾市6人、輪島市12人、珠洲市11人、志賀町7人、穴水町7人、能登町8人

・ 廃棄物・し尿処理など（化学職など）

七尾市1人、輪島市1人、珠洲市1人、志賀町1人、穴水町1人、能登町1人

・ 応急仮設住宅（建築職）

輪島市2人、珠洲市1人、穴水町1人、能登町1人

②県災害支援拠点への動員職員 30人

・ 物資配送拠点における配送調整 10人

・ 1. 5次避難所の運営 20人

③本庁で本来業務を離れて災害対応業務に専念させている職員 70人

④上記のほか能登被災地に派遣している職員 130人程度（概数）

健康管理技術系職員 本庁から15人、能登地区以外の出先機関から 5人

土木技術系職員 " 20人、 " 30人

農林技術系職員 " 50人、 " 10人

※ その他数多くの災害対応業務に、多数の職員が本来業務を止め、あるいは縮小し従事

（その他の職員の災害対応業務の例）

- ・ 各業界の被害状況の情報収集、対応策検討
 - ・ ボランティア調整
 - ・ 災害広報
 - ・ 能登空港へり発着、滑走路復旧対応
 - ・ 1.5次、2次避難所への輸送バスの運行、添乗
 - ・ 寄付等申し出の相談対応
 - ・ 災害対応予算
 - ・ 義援金受付・管理
 - ・ ホテルシップ対応
 - ・ 個人等救護物資提供の相談対応
 - ・ 地震に関する消費生活相談
-
- ・ 全国知事会を通じた他都道府県からの応援職員派遣状況について
全国知事会が、本県からの要請により、都道府県職員を応援派遣
第1弾として8県57人の派遣を決定（1月26日以降、順次県入りし活動）
（主な応援業務）
1.5次避難所の運営支援、災害救助法業務支援、仮設住宅建設に関する各種事務支援など
第2弾として、44都道府県57人の派遣を決定（2月5日以降、順次県入りし活動）
（主な応援業務）
災害ボランティア連絡調整、農業・林業・畜産業被害状況調査など

（5）その他

・県内市町における職員派遣や広域的支援等

① 被災地への職員派遣

- ・物資配給・避難所運営、罹災証明書申請受付等要員として、概ね6人／日
- ・被災建物の応急的な危険度判定要員として、概ね4人／日
- ・避難所における被災者の健康管理、避難所の衛生対策の指導のため、概ね12人／日

② 広域的支援

- ・広域避難者の避難所の設置・運営
- ・県が設置する1.5次避難所への人的・物的支援
- ・2次避難者の健康管理

※上記のほか、各々の市町の災害対応業務を実施

- ・各々の市町の住民向け避難所の設置・運営
- ・ " 被災状況調査
- ・ " 災害復旧業務
- ・ " 被災住民への対応（各種相談や罹災証明の発行手続等）

・市町に派遣している国からのリエゾン

内閣府防災8人、経済産業省12人、総務省3人、国土交通省13人、環境省18人が活動中

令和6年能登半島地震による治安課題に対する緊急対策(警察本部)

(令和6年2月8日 13:00現在)

1 犯罪抑止対策

(1) 警戒・警ら活動

- ・ 92車244人(うち、集落警戒71車167人)
- ・ ヘリによる警戒

(2) 相談対応・防犯活動

20車60人(1/4~2/7 避難所訪問2,109回)

(3) 防犯カメラ

424台設置(輪島市97台、珠洲市65台、七尾市68台、穴水町70台、能登町85台、志賀町25台、中能登町14台)

2 災害便乗犯罪検挙対策

26車67人

3 交通安全対策

(1) 運転免許証再交付の申請受付

515件(免許センター 423件、警察署 92件)

(2) 交通安全施設

- ・ 損傷信号機: 296か所
- ・ 道路標識(調査中)

4 災害対策

安否不明者の搜索体制

約200人



<被災者に対する県税の申告・納付等の期限延長について>

県税に関する申告や納付等の期限について、一括して延長することを決定

<私立学校における始業状況について>

県内の私立小・中学校、高等学校 14校（小1、中4、高9）

状況	校種	校数	学校名
始業済み	小学校	1	北陸学院
	中学校	4	北陸学院、金沢学院大附属、星稜、金沢龍谷
	高校	7	金沢、金沢龍谷、北陸学院、遊学館、金沢学院大附属、星稜、小松大谷
1月15日始業 (オンライン)	高校	1	日本航空石川
1月16日始業 (オンライン)	高校	1	鵬学園

令和6年能登半島地震による被害等の状況等について(企画振興部)



【令和6年2月8日14時00分現在】

連絡先：企画振興部企画調整室
(076-225-1311)

交通関係

○ JR七尾線

【特急列車】

七尾-和倉温泉間 2/15(木)から運行再開予定

○ のと鉄道

七尾-能登中島間 2/15(木)から運行再開予定

能登中島-穴水間 概ね4月中の運行再開を目指し復旧作業中

※七尾-穴水間で代行バスを運行

○ 能登地区のバス

【路線バス】

北鉄能登バス 一部路線を除き運行

北鉄奥能登バス 一部路線で運行

【特急バス】

北陸鉄道グループが、金沢駅から穴水駅経由で、輪島市、珠洲市、能登町をそれぞれ往復する無料の特急バスを運行

○ へぐら航路

再開時期未定

空港関係

○ 能登空港(ANA羽田便)

当面の間、週3日(火・木・土)、1日1往復の臨時便として運航
(羽田発10:30-能登着11:30 能登発13:50-羽田着14:55)

電力関係

○ 停電情報 (※いずれも現在、復旧作業中)

輪島市	約 1,100戸	珠洲市	約 500戸
能登町	約 50戸	穴水町	約 30戸
七尾市	約 10戸	志賀町	約 10戸
		県内計	約 1,700戸

○ 志賀原発、七尾火力 稼働停止中

その他

○ 珠洲ビーチホテル 建物被害あり、宿泊客受入停止

○ 企業版ふるさと納税 : 被災者支援・災害復旧を目的とする「企業版ふるさと納税」を受付中、詳細は以下URLを確認
<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kikaku/kigyoubanfurusatouzei.html>

【令和6年2月8日14時00分現在】

○ 災害ボランティアについて

- ・特設サイト「令和6年能登半島地震・石川県災害ボランティア情報」を開設
県で一括して、各市町のボランティア募集情報の発信及び参加希望者の事前登録を実施
今後、被災地の受入れ準備が完了次第、順次、登録者にメールでお知らせ
登録開始日：1月6日（土）午前9時
特設サイトHP：<https://prefvc-ishikawa.jimdofree.com/>

※各市町の災害ボランティアの募集状況については、このサイトで逐次、情報提供を行っていきますので、個別に被災地に行くことはお控えください。

・災害ボランティア事前登録状況

約23,000人 県内約5,300人 県外約17,700人

○ 一般ボランティアの募集・活動状況について

【令和6年2月8日14時00分現在】

・事前登録者からボランティアを募集

作業内容：災害ゴミの片づけ、運搬、物資仕分けなど

自治体	一日あたり人員※	活動開始	活動実績
七尾市	80名程度	1月27日(土)	332人
輪島市	40名程度	2月10日(土)	-
珠洲市	15名程度	2月3日(土)	90人
羽咋市	15名程度	2月10日(土)	-
志賀町	50名程度	1月27日(土)	518人
中能登町	20名程度	2月3日(土)	97人
穴水町	15名程度	1月27日(土)	204人
能登町	15名程度	2月8日(木)	11人
計	250名程度	計	延べ1,252人

※2月10日（土）以降の予定

【令和6年2月8日14時00分現在】

○ 一般ボランティアの募集・活動状況について

・市町民を対象に市町独自にボランティアを募集し、活動中（災害ゴミの片付け等）
宝達志水町、津幡町、かほく市、内灘町、金沢市、白山市、加賀市

・1.5次避難所（いしかわ総合スポーツセンター・産業展示館）における
運営ボランティア

1日あたり60名程度 主な作業：避難所内の案内、食料・物資等の運搬や
補充、清掃、ごみの管理

活動実績 延べ663名

○ 資機材の提供

各市町にボランティア活動用資機材を送付済み
（ヘルメット、ブルーシート、防刃手袋など）

【令和6年2月8日14時00分現在】

○ ふるさと納税による支援

被災市町及び県では、災害支援の寄附を受け付けています（返礼品なし）
ふるさと納税専門サイト（さとふる、ふるさとチョイスなど）等をご確認ください。

○ 所管施設の臨時休館予定

以下施設については、当面の間休館

- ・石川四高記念文化交流館
- ・能登島ガラス美術館
- ・武道館屋内相撲場
- ・能都健民テニスコート
- ・七尾美術館
- ・輪島漆芸美術館
- ・兼六園弓道場

○ 総合スポーツセンターは1. 5次避難所を開設するため、当面の間休館
（※トレーニングルームとプールは通常どおり使用可）

【令和6年2月8日（木）14時00分現在】

1 医療・保健・福祉等に関する支援活動

（1）専門職の派遣等

- DMAT（災害派遣医療チーム）：これまでに1,123チーム派遣
傷病者搬送、入院患者避難、病院支援、避難所・高齢者施設の調査等様々な支援を実施
- JMAT（日本医師会災害医療チーム）：これまでに416チーム派遣
被災市町や1.5次避難所、二次避難所等において医療支援を実施
- DPAT（災害派遣精神医療チーム）：これまでに140チーム派遣。避難所を巡回し、避難者のこころのケアを実施
- DHEAT（災害時健康危機管理支援チーム）※被災地の保健医療福祉の総合調整を支援する都道府県等職員チーム（医師、保健師、薬剤師等）
これまでに23自治体のチームが活動し、被災市町や避難所、保健所、県庁で保健医療福祉の総合調整を支援
- JRAT（災害リハビリテーション支援チーム）：これまでに264チーム派遣（リハビリテーション専門医、作業療法士、理学療法士等）
避難所等において住環境の応急的整備やリハビリ支援を実施
- JDAT（日本災害歯科支援チーム）：これまでに89チームを避難所に派遣（歯科医師、歯科衛生士）
- 保健師：被災市町や県保健福祉センター、1.5次避難所に、県内外からの保健師を延べ4,565名派遣
在宅避難者に対しても保健師による訪問活動を実施
- 看護師：県看護協会の災害支援ナース延べ51名、日本看護協会の災害支援ナース延べ2,472名、
全国の看護師延べ1,452名、県看護協会派遣看護師延べ380名を避難所や被災地の医療機関に派遣

- 薬剤師：薬剤師会、病院薬剤師会等の薬系団体が奥能登地区等の被災市町の医療機関や避難所に薬剤師を派遣（延べ2,448名※ 他県からの応援含む）
- DWAT（災害派遣福祉チーム）※介護福祉士、社会福祉士、保育士等の混成チーム
1.5次避難所や被災市町に順次派遣し、要配慮者の福祉支援を実施
- JDA-DAT（日本栄養士会災害支援チーム）：被災市町に毎日2～4チーム、1.5次避難所に毎日3チームの栄養士を派遣。七尾市に特殊栄養食品ステーションを設置し、避難所等への緊急栄養補給物資の支援を実施
- 管理栄養士：県内外から管理栄養士を被災市町や県保健福祉センター、1.5次避難所に派遣
在宅避難者に対しても管理栄養士による栄養相談・指導を実施
- 介護福祉士：県内外から介護福祉士を1.5次避難所や被災市町へ多数派遣（1日最大150名）
- ケアマネジャー：県内外からケアマネジャーを1.5次避難所に多数派遣

（2）国等の応援

- 日本赤十字社：救護班等をこれまでに300チーム派遣し、避難所の巡回診療や避難者のこころのケア等様々な支援を実施
赤十字こころのケア班が七尾市、志賀町で避難者・支援者への支援活動を実施
- 国立病院機構の医療班：これまでに65チームを派遣し、現在、輪島市内で3チームが活動
活動拠点本部での支援、避難所での巡回診療・アセスメント等様々な支援を実施
- 1.5次避難所における要配慮者の受け入れ体制強化のため、厚生労働省に対し、介護福祉士、ケアマネジャー、保健師等の派遣を要請し、専門職が順次避難所入り

（3）ドクターヘリ

大規模災害時におけるドクターヘリ広域連携に関する基本協定（中部ブロック）に基づき、富山県、福井県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県にドクターヘリの応援派遣を要請し、本県のドクターヘリと合わせ、患者搬送等に活用

2 被災者・避難者への医療・保健・福祉等に関する対応

(1) 生活福祉資金貸付（緊急小口資金）

政府の特例措置の決定を受け、1.5次避難所と各市町社協で受付

(2) 医療保険や介護保険の自己負担の取り扱い

災害救助法適用市町の住民は、一定の条件下で医療機関の受診料や介護サービス利用料の自己負担が猶予・免除

(3) 被災者・支援者等のこころのケア

こころの健康センター内に「石川こころのケアセンター」を開設し、被災者・支援者のこころのケアを実施

専用相談ダイヤル 電話：0120-333-247（フリーダイヤル） 相談時間：月～金曜日 9時～17時

(4) 被災地・避難所での医薬品提供体制

- ・ 県薬剤師会を通じて日本薬剤師会に要請し、モバイルファーマシー（移動調剤車両）を被災市町へ派遣
- ・ 薬剤師会、チェーンドラッグ協会等の協力の下、一般用医薬品（風邪薬、便秘薬など）を各避難所に設置

(5) 1.5次避難所での医療提供体制

いしかわ総合スポーツセンターに県立中央病院の臨時の診療所を設置

(6) 被災ペットへの対応

- ・ 県獣医師会が被災地に獣医師を派遣。避難所を巡回し、ペットに関する相談等に対応
- ・ 県獣医師会で被災ペットの一時預かり支援を実施（預かり期間を「1か月間」から「3月末まで」に延長）
- ・ いしかわ総合スポーツセンターにトレーラーハウスを活用したペットの飼育スペースを設置（ペットの管理、世話は飼い主で実施）
- ・ 県獣医師会が、ペット専用移動診療車による被災地での診療活動及び健康相談を実施

（7）二次避難先市町での対応

- ・二次避難受け入れ市町に対し、二次避難者の把握と積極的な保健、医療、福祉に関する情報発信を依頼
- ・二次避難先市町の子育て支援情報を、1.5次避難所や県HP等で発信中

（8）金沢市以南の急性期病院等からの転退院の促進

- ・各病院の受入可能病床を情報共有する「能登半島地震転院調整支援システム」の運用開始（2/5～）
- ・能美市の避難所（辰口福祉会館）において、被災地から金沢市以南の病院に搬送された退院患者を受け入れ（2/7～ 累計2名）

（9）高齢者施設入所者等の移送

- ・県内で受け入れ可能な施設への移送を進めるとともに、中部6県にも受け入れを要請。これまでに、DMAT主導で富山県、福井県、愛知県で、県同士の連携により岐阜県、福井県、富山県で受け入れ
- ・1.5次避難所一時待機ステーション入所者 累計384人（うち退所者301人）（2/7時点）

（10）被災者に対する無料入浴支援

入浴のできない被災者を対象に、公衆浴場における入浴料を無料化（対象となる公衆浴場を公募）

対象者：入浴設備のない避難所や車内で避難生活を送っている方、自宅の入浴設備が被災し入浴できない方

（11）被災した在宅高齢者等の現状把握

これまで実施してきた保健師による戸別訪問に加え、ケアマネジャー、相談支援専門員、民間ボランティア等と連携した戸別訪問により、高齢者等の状態把握や必要な支援へのつなぎ等の実施に向け調整中

3 保健医療福祉調整本部会議による支援機関との情報共有・調整

<第24回会議の概要（2月8日）>

○ DMAT

- 金沢以南の急性期病院のひっ迫状況は徐々に解消傾向にある
- 公立能登総合病院の水の問題が復旧し、能登中部の医療機関が通常医療を取り戻せるようになった
- 今後、ライフラインの復旧状況によっては、能登中部の施設・病院にも、金沢以南にいる患者を戻せるようになると思われる
- これまでは、家族や地域によって、介護の必要な高齢者を支えていたが、地域の人がバラバラに入った避難所では生活環境の変化からADL（日常生活動作）の悪化が見られる。今後の避難所生活についてはコミュニティの維持が大きな課題

○ 県看護協会

- 能登北部だけでなく、能登中部の医療機関も看護師不足が深刻。応援する看護師を送っても、宿泊場所がないのが問題。看護師宿舎などの確保が重要

4 感染症対策

インフルエンザや新型コロナウイルス、ノロウイルスなどの感染症拡大防止に向け、避難所内にいる有症状者を確認し、医療が必要な人を受診させるとともに、避難所内の感染対策状況を確認し、環境改善のための支援を実施

- ・ 厚生労働省、鳥取県、福島県からの派遣を受け、避難所における感染症対策を行う体制を強化
- ・ 有症状者の状況（2/7）
医療支援チームが避難所等で診察した患者数は、急性呼吸器感染症2人、消化器系感染症2人
- ・ 厚生労働省の協力のもと、いしかわ総合スポーツセンターにおいて、接種を希望する65歳以上の避難者にインフルエンザの予防接種を実施

5 救急車の適正利用等

能登から金沢以南へ避難者・傷病者を受け入れるにあたり、石川中央・南加賀の救急医療体制を確保するため、救急車の適正利用や診療時間内の受診をお願いします。

6 義援金・義援物資

(1) 義援金

- ・受付期間：令和6年1月4日（木）～令和6年12月27日（金）（窓口、募金箱、振り込みにて受け付け）
- ・受付状況：件数244,293件 金額20,393,129,132円（2月7日時点）

※県のほか、日本赤十字社石川県支部及び石川県共同募金会で受け付けた額の合計

- ・義援金の配分：第1回配分委員会で以下の配分を決定。準備でき次第、給付を開始予定

人的被害：死者・行方不明者20万円、重傷者10万円

住家被害：全壊20万円、大規模半壊15万円、中規模半壊10万円、半壊5万円

七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町の全住民：各5万円



(2) 義援物資（企業・団体のみ）

企業、団体からのまとまった規模の義援物資を受け付けています。まずは以下の受付窓口にご連絡ください。

厚生政策課管理・援護グループ 電話 076-225-1411

※仕分け等の手間を考慮し、個人からの提供は受け付けないこととしております。



令和6年能登半島地震による被害等の状況等について（生活環境部）



【令和6年2月8日（木） 14時現在】

連絡先：企画調整室
(076-225-1461)

1 水道関係

- 断水 能登地域をはじめ、7市町で断水が発生中
輪島市、珠洲市、穴水町、能登町、七尾市、志賀町、内灘町
※ 断水解消：白山市、加賀市、津幡町、宝達志水町、金沢市、能美市、中能登町、かほく市、羽咋市
- 給水対応 断水している各市町で給水車や給水袋の配布による給水活動を実施中
- 応援体制 [給水車派遣]
日本水道協会 石川県支部 : 金沢市、小松市、加賀市、白山市、能美市、野々市市
中部地方支部 : 福井県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
北海道地方支部 : 北海道
東北地方支部 : 青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
関東地方支部 : 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県
関西地方支部 : 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
中国四国地方支部 : 島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九州地方支部 : 福岡県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県

陸上自衛隊、航空自衛隊から給水車派遣

国土交通省地方整備局（北陸、東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州）から給水車を派遣

※ 海上保安庁の巡視船及び海上自衛隊の多用途支援艦による給水車への水補給を七尾港・輪島港において実施

令和6年能登半島地震による被害等の状況等について（生活環境部）



【令和6年2月8日（木）14時現在】

市町	断水状況	水道の復旧対応
輪島市	約10,000戸 (ほぼ全域) ※輪島、門前、町野地区の一部で通水エリアを拡大	浄水施設の修繕、水道管の漏水確認・修繕
珠洲市	約4,800戸 (ほぼ全域) ※一部の小規模施設エリアで解消	浄水施設の修繕、水道管の漏水確認・修繕
穴水町	約1,400戸 ※市街地の通水エリアを拡大	浄水施設の修繕、水道管の漏水確認・修繕
能登町	約4,500戸 ※能都、内浦、柳田地区の一部で通水エリアを拡大	浄水施設の修繕、水道管の漏水確認・修繕
七尾市	約12,100戸 ※七尾、中島、能登島地区で通水エリアを拡大	浄水施設の修繕、水道管の漏水確認・修繕
志賀町	約2,100戸 ※志賀、富来地区の一部で通水エリアを拡大	浄水施設の修繕、水道管の漏水確認・修繕
内灘町	約390戸 ※北部地区、南部地区の一部で断水	水道管の漏水確認・修繕
計	約35,290戸	

※断水解消 1月：白山市・加賀市（2日）、津幡町（7日）、宝達志水町（8日）、金沢市・能美市（10日）、中能登町（13日）、かほく市（14日）
2月：羽咋市（2日）

【令和6年2月8日（木）14時現在】

2 廃棄物処理関係

① 廃棄物処理施設の被害状況

- 能登地域の焼却施設・し尿処理施設等 計9施設が使用不可
→ 七尾市 し尿処理施設：2月5日復旧
※他施設については、被害状況調査又は復旧作業を実施中

② 生活ごみの処理

- 避難所の生活ごみ等の回収支援（1月5日～）
福井県、名古屋市、県内市町（羽咋市、宝達志水町、かほく市、金沢市、能美市、小松市）、県内事業者（県産業資源循環協会・県廃棄物事業協同組合）、（公社）全国都市清掃会議、日本環境保全協会、全国清掃事業連合会のごみ収集車等を派遣
→ 珠洲市、輪島市、能登町、穴水町、志賀町、七尾市、中能登町
※ 県内事業者のごみ収集車の派遣台数の増及び各市町の一時集積場の設置による効率化
※ 焼却について、県内・福井県において広域処理

③ し尿の処理

- 避難所等からのし尿の回収のため、県内事業者（県廃棄物事業協同組合）、日本環境保全協会のバキュームカーを派遣（1月3日～）
→ 珠洲市、輪島市、能登町、穴水町、志賀町
※ 停止中のし尿処理施設の受入タンクを活用し一時受入することで、輸送距離・時間の短縮などを効率化
- 一時受入施設からの移送のため、県内事業者（県廃棄物事業協同組合）、全国環境整備事業協同組合連合会、日本環境保全協会のバキュームカーを派遣（1月10日～）
→ 処理先：羽咋郡市・金沢市・白山市・南加賀・高岡市のし尿処理施設、七尾市の下水処理施設

【令和6年2月8日（木）14時現在】

④ 災害廃棄物の処理

i. 「令和6年能登半島地震に係る石川県災害廃棄物処理の基本方針」（2月6日策定）

- 災害廃棄物の発生推計量：概ね240万トン（被災建物の解体・撤去の進捗等を踏まえて適宜見直す）
- 処理期間：令和7年度末の処理完了を目標とする（同上）
 - ※ 目標処理期間内での処理完了に向け、県外での広域処理（海上輸送を含む）を行う
 - ※ 国・県・全国自治体からの応援職員の派遣等により、市町を支援

ii. 仮置場の設置状況

- 珠洲市（2月1日～ 鉢ヶ崎海水浴場駐車場）、輪島市（2月1日～ 戸別回収）、能登町（2月5日～ 藤波運動公園駐車場・柳田野球場横駐車場・内浦総合運動公園第3駐車場）
- 穴水町（1月18日～ 穴水港あすなろ広場横）、
- 志賀町（1月17日～ 富来野球場駐車場、1月29日～ 旧志賀中学校グラウンド）、
- 七尾市（1月12日～3月末 能登香島駐車場）、
- 中能登町（1月20日～ 生涯学習センターラピア鹿島駐車場）、
- 羽咋市（1月12日～2月末 羽咋運動公園駐車場）、
- 宝達志水町（1月14日～当面の間 町民センターアステラス駐車場）、
- 内灘町（1月22日～ 蓮湖渚公園内調整池）、小松市（1月4日～3月30日 エコロジーパーク）
 - ※ 設置終了：金沢市（1月4日～14日 戸室新保埋立場）
- 仮置きした災害廃棄物について、県内・富山県において広域処理
- 能登地域の仮置場の運営支援のため県内市町職員を派遣

【令和6年2月8日（木）14時現在】

iii. 被災建物の公費解体

• 実施予定 16市町

珠洲市、輪島市、能登町、穴水町、七尾市、志賀町、中能登町、羽咋市、宝達志水町、かほく市、津幡町、内灘町、金沢市、小松市、能美市、加賀市

⑤ 環境省の支援

- 環境省、県職員が現地調査を実施（1月3日～）
- 環境省職員のほか、県職員を災害廃棄物処理の指導・助言のため派遣
→ 珠洲市、輪島市、能登町、穴水町、（1月5日～）、七尾市（1月8日～）
- 環境省の災害廃棄物処理支援員制度（人材バンク）に基づく応援職員の派遣（1月6日～）
→ 珠洲市：長野市
輪島市：仙台市、いわき市、倉敷市
能登町：宮城県、東京都、八王子市、広島県坂町、菊池市
穴水町：熊本県西原村、熊本市
志賀町：東京都、八王子市、大洲市、熊本県益城町
七尾市：倉敷市、熊本県西原村
中能登町：常総市
石川県：熊本県、横浜市

【令和6年2月8日（木）14時現在】

3 生活支援物資の供給

- 市町から生活支援物資の供給について要請あり
→ 生活必需物資の供給に関する協定に基づき、締結事業者から食料品・生活用品を3日以降配送

4 消費生活相談

- 地震関連の消費者トラブル相談専用ダイヤルの開設（1月13日（土）～）
→ 電話番号：076-255-2319（県消費生活支援センター）
対応時間：9時～17時（土日祝も対応）

5 自然公園

- 能登半島国定公園：巖門園地（園路破損、法面崩落など）、のと海洋ふれあいセンター（観察路破損など）、木ノ浦野営場（炊事棟天井破損、駐車場ひび割れなど）、狼煙園地（遊歩道破損など）、恋路園地（通路への落石）

6 その他所管施設・出先機関

- 白山自然保護センター本庁舎（白山市）：駐車場ひび割れ（業務に支障なし）
- のと海洋ふれあいセンター（能登町）：当面の間休館
- 木ノ浦健民休暇村野営場（珠洲市）：当面の間閉鎖
- 輪島エコロジーキャンプ場（輪島市）：当面の間閉鎖
- 河北潟野鳥観察舎（金沢市）：当面の間休館

令和6年能登半島地震による被害等の状況等について（商工労働部）



【令和6年2月8日14時00分現在】

<事業者支援ワンストップ相談窓口>

被災事業者の事業継続に向けた経営相談、補助金・融資・雇用維持に関する支援策の活用など様々な相談にワンストップで対応

▶ コールセンター

<受付時間> 9時～18時（土日祝も受付）

<電話番号> 0120 - 330 - 955（フリーダイヤル）

▶ 対面による相談

<受付時間> 9時～18時（土日祝も受付）

<場所> 石川県工業試験場5階（事前予約制）

<事業者支援施策説明会>

① 能登会場：2/9(金)10:00～12:00、14:00～16:00 場所：宇宙科学博物館コスモアイル羽咋 ユーフォニーホール

② 金沢会場：2/14(水)10:00～12:00、14:00～16:00 場所：石川県県地場産業振興センター本館1階大ホール

※オンライン併用 ※右のQRコードからお申し込みフォームにアクセスいただき、必要事項を入力してお申し込み

※加えて、輪島市、珠洲市、能登町、穴水町、七尾市及び志賀町での開催に向け、現在調整中



<伝統的工芸品産業支援補助金（災害復興事業）に関する説明会（中部経済産業局）>

2/7（水） 14:00～16:00 ※オンライン併用 場所：石川県地場産業振興センター新館第10研修室

<商店街支援施策説明会>

2/15（木） 14:00～16:00 ※オンライン併用 場所：石川県地場産業振興センター本館第2研修室

<雇用調整助成金（厚生労働省）>

今回の地震に伴う経済上の理由により、事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、休業、教育訓練又は出向により、労働者の雇用の維持を図った場合に、休業手当等の一部を助成

(1) 助成率：中小企業 4/5、大企業 2/3

(2) 助成額：上限8,490円（日額）（教育訓練を実施した場合には、加えて訓練費（1日1人当たり1,200円）を支給）

(3) 支給限度日数：1年間で300日

(4) 再給付まで1年のクーリング要件の撤廃

(5) 対象労働者：雇用保険被保険者（雇入れ後6か月未満の労働者も対象） など

<学生等震災特別相談窓口(石川労働局)>

今回の地震により就職活動に影響を受けた、または採用内定の取消し等にあつた学生・生徒の皆様の相談に対応するための特別相談窓口を、金沢新卒応援ハローワークに設置（平日9:00～18:00、TEL076-261-9453）

※その他、労働者の皆様からの労働相談については、労働企画課(076-225-1531)及び石川労働局(076-265-4432)にて受け付け

<金沢港クルーズターミナル>

1/1以降、臨時休館していたが、2/16(金)より開館予定

2次避難所の受け入れ状況について

○2次避難所の開設

市町と旅館・ホテル関係団体調査等により2次避難所を開設

1月9日(火) いしかわ総合スポーツセンター（1.5次避難所）に受付デスクを開設

1月14日(日) 電話による相談受付窓口としてコールセンターを開設（開設時15回線⇒1/17～30回線）

1月18日(木) 小松総合体育館（1.5次避難所）に受付デスクを開設

○受入状況

・ 受入可能数	<u>1,105</u> 施設	<u>31,049</u> 人（県内 <u>269</u> 施設 <u>7,280</u> 人、県外 <u>836</u> 施設 <u>23,769</u> 人）
・ 受入数	<u>237</u> 施設	<u>5,135</u> 人（県内 <u>209</u> 施設 <u>4,710</u> 人、県外 <u>28</u> 施設 <u>425</u> 人）
・ 受入数累計	<u>277</u> 施設	<u>6,829</u> 人（県内 <u>241</u> 施設 <u>6,284</u> 人、県外 <u>36</u> 施設 <u>545</u> 人）

※受入可能数については、現時点での受入施設の意向に基づく最大数

※受入期間が施設毎に異なることから、時期によって変動

令和6年能登半島地震による被害等の状況等について（農林水産部）



【令和6年2月8日14時00分現在】

連絡先（農林水産部企画調整室）
076-225-1612

1 被害情報

（1）農業関連

施設	内容	被害箇所数	関係市町	備考
農地	亀裂、法面崩壊、液状化、沈下、土砂埋没、噴砂	138件	金沢市(52)、七尾市(8)、小松市(3)、加賀市(1)、羽咋市(1)、かほく市(5)、川北町(5)、津幡町(16)、内灘町(26)、志賀町(10)、宝達志水町(5)、穴水町(1)、中能登町(5)	
農道	亀裂、破損、崩壊、隆起、沈下、陥没、崩土堆積、倒木、橋台破損	307件	金沢市(53)、七尾市(36)※1、小松市(39)、加賀市(7)、羽咋市(46)、かほく市(8)、白山市(1)、能美市(6)、川北町(2)、津幡町(9)、内灘町(22)、志賀町(55)、宝達志水町(17)、中能登町(6)	※1 中能登農道橋 当分の間 通行止め
水路	破損、崩壊、隆起、沈下、土砂埋塞、亀裂、漏水、ズレ	258件	金沢市(25)、七尾市(26)、小松市(35)、加賀市(16)、羽咋市(31)、かほく市(15)、能美市(11)、川北町(2)、津幡町(5)、内灘町(36)、志賀町(16)、宝達志水町(30)、穴水町(1)、中能登町(9)	
ため池 (農業用ダム 貯水池含む)	亀裂、崩壊、埋塞	258件	金沢市(2)、七尾市(67)、輪島市(57)、珠洲市(54)※2、加賀市(1)、羽咋市(5)、津幡町(1)、志賀町(24)、宝達志水町(5)、中能登町(12)、穴水町(1)、能登町(29)	※2 ポンプ排水を実施
揚水機	故障、破損、上屋損傷、沈下	84件	金沢市(7)、七尾市(10)、小松市(3)、羽咋市(18)、加賀市(1)、かほく市(7)、能美市(4)、津幡町(7)、内灘町(2)、志賀町(14)、宝達志水町(9)、中能登町(2)	
干拓地堤防	沈下、亀裂	2件	加賀市(柴山潟)、内灘町(河北潟)	
地すべり防止区域	亀裂、斜面崩壊	13件	金沢市(1)※3、輪島市(8)※4、珠洲市(2)、能登町(2)	
海岸保全区域	護岸倒伏、損壊、沈下	12海岸	七尾市(6)、輪島市(2)、珠洲市(1)、志賀町(1)、穴水町(1)、能登町(1)	

※3 松根地区 1月11日避難指示、住民避難済み、災害協定に基づき調査会社が現地調査済み、地すべり観測を開始

※4 稲舟地区 住民避難済み、災害協定に基づき調査会社が現地調査済み、地すべり観測を開始

令和6年能登半島地震による被害等の状況等について（農林水産部）



施設	内容	被害箇所数	関係市町
共同利用施設 (育苗センター、ライスセンター、集出荷場、倉庫など)	建屋損壊、設備損壊、壁の亀裂、シャッター破損、地盤沈下など	106箇所	小松市(4)、能美市(1)、金沢市(8)、津幡町(4)、かほく市(4)、中能登町(6)、七尾市(9)、志賀町(15)、宝達志水町(7)、羽咋市(9)、穴水町(8)、能登町(7)、輪島市(7)、珠洲市(17)

(2) 畜産農家

停電 0 件

断水 3 3 件

施設損壊 4 6 件

道路損傷 1 9 件

※国等の手配により支援物資（家畜給水用のポリタンク、ブルーシート、発電機等）が到着、随時配布中

※2/1より畜産試験場において、被災した農家の家畜の一時避難の受け入れを開始

生産物廃棄・家畜被害 2 3 件

(3) 畜産関連施設

2 件で施設一部破損、一部地盤陥没等

(4) 森林関連

施設	内容	被害数	関係市町	備考
林地	山腹崩壊	2 2 箇所	七尾市(2)、輪島市(8)、珠洲市(7)、志賀町(1)、穴水町(1)、能登町(3)	
林道	路肩崩壊、路面陥没、法面崩壊	1 0 4 箇所	金沢市(16)、七尾市(13)、羽咋市(3)、津幡町(2)、志賀町(25)、宝達志水町(10)、中能登町(35)	
林産施設	木材加工施設、菌床栽培施設、炭窯損壊	1 8 箇所	金沢市(3)、七尾市(2)、輪島市(1)、珠洲市(2)、白山市(1)、能美市(1)、志賀町(1)、穴水町(1)、能登町(6)	

令和6年能登半島地震による被害等の状況等について（農林水産部）



（5）水産関連

施設	内容	被害数	関係市町	備考
漁港 (県管理)	防波堤、岸壁、物揚場、 臨港道路損傷	7 漁港	七尾市(1)、輪島市(2) ^{※1} 、珠洲市(2) ^{※1} 、志賀町(1) ^{※1} 、 能登町(1)	※ ¹ 鹿磯漁港他、志賀町から 輪島市、珠洲市の外浦海域の 22漁港では、地盤隆起により、 海底の露出や水深が不足
漁港 (市町管理)	防波堤、岸壁、物揚場、 臨港道路損傷	5 3 漁港	七尾市(13)、輪島市(10) ^{※1} 、珠洲市(5) ^{※1} 、白山市(1)、 志賀町(6) ^{※1} 、穴水町(9)、能登町(9)	
漁船	転覆、沈没	1 4 6 隻以上	七尾市(2)、小松市(1)、輪島市(8)、珠洲市(100)、 志賀町(31)、穴水町(1)、能登町(3)	※ ² うち、七尾市・輪島市・珠 洲市・能登町の漁船18隻が新 潟県（上越市・糸魚川市・新 潟市・佐渡市・村上市）の沿 岸に漂着
	座礁	1 6 隻以上	七尾市(4)、輪島市(10)、志賀町(2)	
	一部損壊	4 3 隻以上	志賀町(43)	
	流出 ^{※2}	2 8 隻以上	七尾市(1)、輪島市(3)、珠洲市(5)、能登町(9)、志賀町(9)、 穴水町(1)	
共同利用施設	断水、浸水、冷凍冷蔵 施設・選別機・倉庫損壊 など	2 6 箇所	金沢市(2)、七尾市(5)、輪島市(2)、珠洲市(6)、羽咋市(1)、 内灘町(1)、志賀町(5)、穴水町(1)、能登町(3)	
その他	岩のり畑、養殖施設損壊	1 0 箇所	七尾市(2)、珠洲市(3)、志賀町(3)、穴水町(2)	



（6）卸売市場

施設	内容	被害数	関係市町	備考
青果・水産市場	断水、周囲の舗装沈下、水利施設破損、天井・壁落下、漏水	3	金沢市(1)、七尾市(1)、小松市(1)	通常営業中 ※七尾市公設(水産)は2月1日から再開
花き市場	床コンクリート亀裂、壁の剥がれ	2	金沢市(2)	通常営業中

2 その他

（1）収入保険の弾力的対応

- 収入保険の保険料の支払期限を延長
- 収入保険の補填金の支払いまでの間、無利子のつなぎ融資を実施
 - ※ 詳細は、特別相談窓口（県の各農林総合事務所）
又は 石川県農業共済組合（076-239-3111）まで

（2）国からの支援

- 農林水産省・北陸農政局、林野庁、水産庁からリエゾン等派遣（1月2日～）

【令和6年2月8日14時00分現在】

○道路関係

【県管理道路】

通行止め 26路線56箇所

のと里山海道(徳田大津IC～穴水IC)※徳田大津IC～横田IC(金沢→輪島)緊急車両等通行可
(国)249号 珠洲市大谷町など

【自動車専用道路】 通行止め

能越自動車道(のと三井IC～穴水IC(輪島→金沢))

○河川関係： 88河川297箇所で河道埋塞・堤防沈下・護岸損壊等
(河北潟、河原田川、山田川、鈴屋川、町野川、金川など)

○海岸関係： 10海岸55箇所で護岸損壊等（宝立正院海岸、穴水海岸、三崎海岸など）

○港湾関係： 10港湾で岸壁損傷等（金沢港、七尾港、輪島港、飯田港など）

○砂防関係： 63箇所（珠洲市仁江町、輪島市町野町、市ノ瀬町など）

令和6年能登半島地震による被害等の状況等について（土木部）



【令和6年2月8日14時00分現在】

- 県水関係：能登島で断水中（漏水箇所調査及び補修中）
- 下水道関係：下水処理場（5市町）、管渠（17市町）で被害
→日本下水道事業団、日本下水道管路管理業協会、他県自治体等と応急復旧実施中
- 公園関係：奥卯辰山健民公園で閉園中
- 住宅関係

【応急仮設住宅】

	七尾市	輪島市	珠洲市	内灘町	志賀町	穴水町	能登町	合計
着工戸数	180戸	923戸	456戸	34戸	97戸	256戸	210戸	2,156戸
完成戸数		18戸	40戸					58戸

【みなし仮設】 民間賃貸住宅を活用した応急仮設住宅を供与
（県内、富山、福井、新潟）

【公営住宅等】 県営・市営住宅、北陸財務局宿舎を供与

【応急修理】 災害救助法に基づく住宅の緊急応急修理・応急修理の受付

奥能登2市2町の通行可能ルート

令和6年2月8日時点



奥能登へのアクセス道路である
西側の国道249号を復旧

[予定]

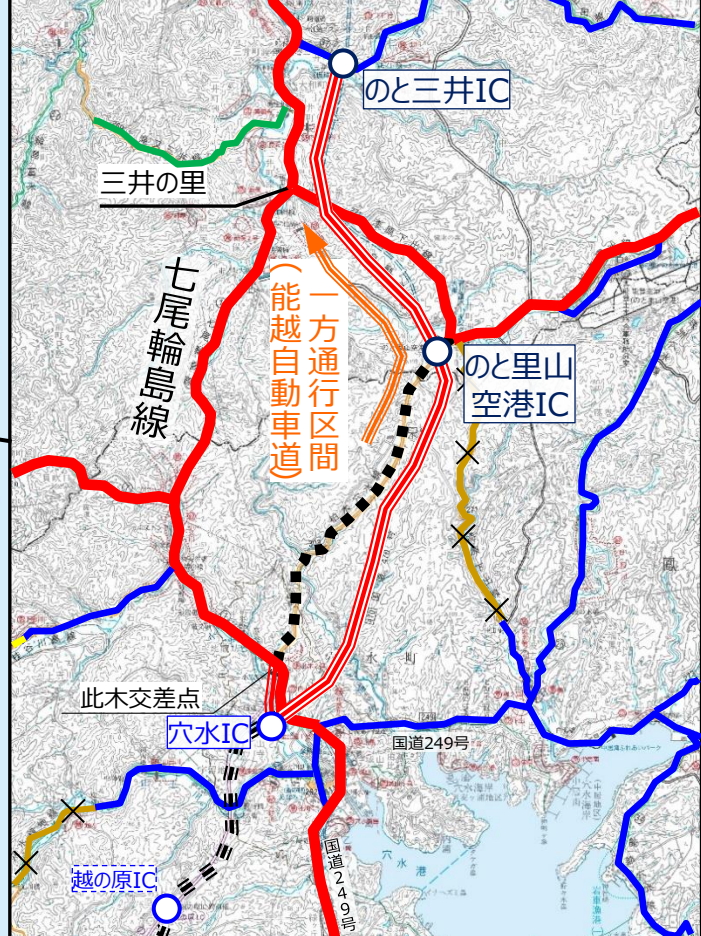
2月10日15時~
国道249号
志賀町深谷
(片側交互通行)

凡例

- 一般道
- 自動車専用道路
- 奥能登2市2町への主要なアクセスルート
- 一般車両が新たに通行可能となる箇所
- 一般車両が通行可能
- 災害復旧関係車両のみ通行可能
- 市町道や仮設道路等による迂回が必要
- 冬期閉鎖・冬期通行規制



拡大図(輪島市三井町周辺)



賃貸型応急住宅（みなし仮設）の見直しについて

建築住宅課
225-1962

○ 金沢市・野々市市内の物件の家賃限度額を引き上げ (2/7～)

〔見直し前〕

世帯構成	限度額
1～2名	6万円
3～4名	8万円
5名～	11万円



〔見直し後〕金沢市内、野々市市内の物件

世帯構成	限度額	
1名	6万円	
2名	8万円	↑2万円
3～4名	10万円	↑2万円
5名～	12万円	↑1万円

※金沢、野々市以外は、現状と同じ

○ 6名以上の世帯へのみなし仮設住宅2戸の供与 (2/5～)

○ 対象を他県に拡大（富山県、福井県、新潟県） (2/5～)

○ り災証明書交付前の申込み手続き (2/5～)

- ・ 全壊など、一見して住宅に入居することが困難であることが認められる場合
- ・ ライフラインが途絶し、長期にわたり自宅の居住できないと市町長が認める地域の場合
→対象地域：輪島市・珠洲市・穴水町・能登町の全域、七尾市・内灘町の一部地域

○ S56.6以前の建物でも安全性が確認される場合は対象 (2/5～)

【令和6年2月8日 14時00分現在】

連絡先 (学校指導課)
076-225-1826

○令和6年度石川県公立高等学校の入学者選抜の変更

1 日程の変更

- ・全日制課程の推薦入学、全日制課程及び定時制課程の外国人生徒等に係る特別入学、連携型中高一貫教育校の連携型入学

出願期間 R6.1.22(月)～1.24(水) ⇒ R6.1.22(月)～1.31(水)

面接等 R6.1.30(火) ⇒ R6.2. 6(火)

選考結果通知 R6.2. 5(月) ⇒ R6.2. 9(金)

- ・全日制課程の一般入学

出願期間 変更なし (R6.2.15(木)～R6.2.20(火))

志願変更及び特例出願期間 R6.2.26(月)～2.28(水) ⇒ R6.2.26(月)～2.29(木)

学力検査等及び合格者発表 変更なし (学力検査R6.3.6(水),7(木)
合格者発表R6.3.14(木)正午)

※定時制課程の一般入学及び通信制課程の入学については、日程の変更なし



【令和6年2月8日 14時00分現在】

連絡先(学校指導課)
076-225-1826

2 検査会場等の変更

(1) 校舎の使用が困難な学校の検査会場の変更

- ・羽咋高校 ⇒ (検査会場) 羽松高校
- ・田鶴浜高校 ⇒ (検査会場) 七尾城北高校
- ・穴水高校 ⇒ (検査会場) 穴水中学校

(2) 避難している受検生のため別検査会場を開設

検査会場：石川県教員総合研修センター

対 象：奥能登2市2町から集団避難又は個別避難しており、同会場での受検を希望する受検生
※ただし、志願先高校の検査科目に面接又は適性検査がある場合は、志願先学校での受検となる。

(3) 検査科目の変更

田鶴浜高校、穴水高校、能登高校、輪島高校、飯田高校の5校で「面接」を取り止め

○令和6年度石川県立特別支援学校の入学者選抜方法の変更

七尾特別支援学校輪島分校、珠洲分校の2分校で「学力検査」を取り止め「面接」のみ実施

【令和6年2月8日 14時00分現在】

連絡先(企画調整室)
076-225-1811

○県立中学校・高等学校に関する手数料等の減免

- ・入学検定手数料：今回の能登半島地震発生時に県内に住所を有していた児童生徒の令和6年分を免除
- ・入学手数料：家屋の流失、全壊又は半壊、全焼又は半焼及び床上浸水の被害を受けた生徒の令和6年度分を免除
- ・授業料：家屋の流失、全壊又は半壊、全焼又は半焼、床上浸水の被害を受けた、就学支援金の対象とならない生徒の授業料を免除
(免除期間は、最大 令和6年1月～令和7年3月分)

○被災地外に避難している高校1・2年生を対象とした学習機会の確保 金沢大学と連携して学習の場所等を提供し、学習機会の確保を図る

- ・対象 奥能登2市2町の県立高校に在籍し、被災地外に避難している高校1・2年生
- ・期間 2月2日(金)～3月15日(金)の平日9:00～15:00
- ・場所 石川県文教会館
- ・内容 在籍高校のオンライン授業又は自習
高校教員による対面授業(月・水・金の午後)
- ・その他 金沢大学が運営を補助(学生ボランティアの活用、昼食・飲料の提供など)

【令和6年2月8日 14時00分現在】

連絡先(企画調整室)
076-225-1811

○奥能登地域の小中学生に向けた学習支援

学校の始業が遅れている奥能登地域の小中学生が、学校以外の場所でも学習を進めることができるよう、奥能登地域で使用されている教科書で、3学期に学習する内容に関連する参考動画や確認問題を県教育委員会のホームページに掲載

- ・小学校 1・2年 国語、算数
3・4・5・6年 国語、算数、社会、理科
- ・中学校 1・2・3年 国語、社会、数学、理科、英語

※URL(石川県ホームページ 学びの支援広場)

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kyoiku/gakkou/gakusyu-ooen/gakusyuu-ooen.html>

○奥能登地域の小中学校への教職員派遣

教員の被災や中学生の集団的避難により、教員が不足する奥能登の小中学校に、金沢・加賀地域の教職員を派遣

- ・派遣先 珠洲市、輪島市、能登町の小中学校 16校
- ・期間 2月5日(月)～ ※日帰りで交代


【令和6年2月8日 14時00分現在】

連絡先 (学校指導課)
076-225-1826

○子どもの相談窓口の開設

地震に被災したことで、精神的なショックを負い、厳しく困難な生活を余儀なくされている児童、生徒の安心感、安全感を回復させる心のケアや進路、学習相談のため、小学生から高校生及びその保護者を対象に、以下のとおり、電話での相談窓口を開設 (1/15～)

能登半島地震・子供のこころ相談テレホン

しょう おはなし
 0120-48-0874

<臨床心理士等がお話します>
【1月15日～3月31日の平日13時～18時30分】
対象：小学生から高校生及びその保護者

能登半島地震・進路・学習相談テレホン

はなす なやみ
 0120-873-783

<進路・学習、転入学、学用品等について>
【1月15日～3月31日の平日9時～17時45分】
※1月15日は13時～17時45分
対象：小学生から高校生及びその保護者

○スクールカウンセラーの増員

学校現場のニーズに応じ、県内のカウンセラーに加え、文部科学省調整により、日本臨床心理士会及び日本公認心理師協会との連携のもと、カウンセラーを増員

対象：七尾市以北の6市町 (1/26～ 最大週5回)

令和6年能登半島地震による被害等の状況等について(教育委員会)



【令和6年2月8日 14時00分現在】

連絡先(学校指導課)
076-225-1826

○公立学校の3学期等の始業日(当初の始業日:1/9)

①公立高校 47校(全日40、定時6、通信1)

始業済:40校(全日34、定時5、通信1)

登校等開始:7校(1/18:全日2、1/22:全日4、定時1)

②県立特別支援学校(9校2分校)

始業済:9校2分校

③公立小・中学校 281校(小197、中81、義務3) ※本校に分校含む

始業済:県及び10市8町 269校(小188、中78、義務3)

県, 金沢, 七尾, 小松, 珠洲, 加賀, 羽咋, かほく, 白山, 能美, 野々市, 川北, 津幡, 内灘,
志賀, 宝達志水, 中能登, 穴水, 能登

登校等開始:1市12校(小9、中3)

輪島

※登校等開始:登校のほか、オンライン等を活用した学校活動の開始

令和6年能登半島地震による被害等の状況等について(教育委員会)



公立高等学校及び県立特別支援学校の3学期等の始業日

○公立高等学校 47校 (全日40、定時6、通信1)

区分	合計	校種	小計	学 校 名
始業済	40	全日	34	大聖寺実業、大聖寺、加賀、小松商業、小松工業、小松、小松明峰、寺井、鶴来、松任、翠星、野々市明倫、金沢錦丘、金沢泉丘、金沢二水、金沢伏見、金沢辰巳丘、金沢商業、工業、金沢桜丘、金沢西、金沢向陽、内灘、津幡、宝達、羽咋、羽咋工業、志賀、鹿西、七尾東雲、七尾、門前、小松市立、金沢市立工業
		定時	5	加賀聖城、小松北、金沢中央、羽松、七尾城北
		通信	1	金沢泉丘
登校等開始	7	全日	6	金沢北陵、田鶴浜、穴水、能登(※1/22～)、輪島、飯田(※1/18～)
		定時	1	輪島(※1/22～)

※登校等開始 (オンライン授業含む)

○県立特別支援学校 9校2分校

区分	校数	学 校 名
始業済	11	盲、ろう、錦城、小松瀬領、小松、明和、いしかわ、医王、七尾、七尾珠洲分校、七尾輪島分校

※医王特別支援学校小松みどり分校は在籍生徒がないため除く

【令和6年2月8日 14時00分現在】

連絡先 (企画調整室)
076-225-1811

○他県からの応援

学校再開に向けた支援チームの派遣
これまでに6府県 計159名

○中学生の集団的避難

輪島市からの集団的避難 1月17日(水)～

258名の生徒を白山市の施設で受け入れ(白山青年の家、白山ろく少年自然の家)

珠洲市、能登町からの集団的避難 1月21日(日)～

102名、40名の生徒を金沢市の施設で受け入れ(医王山スポーツセンター)

文部科学省の調整により避難施設での応援教員チームが来県 1月26日(金)～
現在、38名/日体制

令和6年能登半島地震による被害等の状況等について(教育委員会)



【令和6年2月8日 14時00分現在】

連絡先 (企画調整室)
076-225-1811

○高校生を対象とした2次避難所の開設

地震で被災した高校生の生活環境や心身の健康確保の観点から、避難の必要性が高い県立高校生を対象に2次避難所を開設

対 象：能登6市町（輪島市、珠洲市、七尾市、志賀町、穴水町、能登町）に在住し、生活環境等の確保の観点から、避難の必要性が高い高校生

避 難 所：金沢彩の庭ホテル（金沢市長田2丁目地内）

開設期間：1月15日～当面の間

人 数：70名程度

○子供の学び支援ポータルサイトの開設 2月8日（木）～

被災した子供たちの学びを円滑に再開させるため、民間事業者と連携し、支援を要請する団体（被災地の教育委員会、学校等）と支援を提案する団体（全国の企業・NPO、大学等）をつなぐポータルサイトを開設

【URL】 <https://d-noto.i-school.jp/>